



2021年6月28日

報道機関各位

新造船「クイーンコーラルクロス」命名・進水式実施

鹿児島～奄美群島(奄美大島・徳之島・沖永良部島・与論島)～沖縄本島(本部・那覇)航路で一般旅客定期航路事業を行なうマリックスライン(本社:鹿児島県鹿児島市、代表取締役社長:岩男直哉)では、2021年6月26日(土)内海造船株式会社瀬戸田工場において建造中の新造船の命名・進水式を執り行いました。

式典では、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 審議役 川崎 博 様が本船を『クイーンコーラルクロス』と命名し、支綱切断が弊社代表取締役社長により行われ無事進水しました。

尚、式典は、新型コロナウイルス感染拡大収束の見通しが立たない中、関係者の安全を最優先に考え規模を縮小して執り行いました。

この「クイーンコーラルクロス」は、昨年行なった船名公募にご参加いただいた435通のうち複数の方からの応募があったものでしたが、選考委員会により厳正なる審査を行ない、「クイーンコーラルクロス」と決定し、その命名理由などから鹿児島県在住の町 聰志 様を、最優秀賞受賞者と決定いたしました。

※「クイーンコーラルクロス」の「クロス(CROSS)」とは以下の意味を示す英単語の頭文字を取っています。

C = Comfortability(快適性)

R = Reliability(信頼性)

O = Originality(創造性)

S = Safety(安全性)

S = (for) Seven destinations(就航する航路において寄港する7地域)

「クイーンコーラルクロス」は、2021年11月20日(土)鹿児島発奄美群島経由沖縄向け就航予定であり、多くの皆様にご愛顧頂ける新造船となるよう、引き続き建造進めてまいりますので、新造船就航にご期待くださいますようお願い申し上げます。

【新造船概要】

総トン数 約 8,000 トン

全長 約 145m

全幅 約 24m

旅客定員 655 名

車両搭載能力 トランク約 30 台(12m)、乗用車約 44 台

貨物積載能力 10F コンテナ約 246 個、20F コンテナ約 8 個

主機関出力 12,000kW × 1 基

速力 約 21.0 ノット

◎ 本件に関するお問い合わせ先

[マリックスライン株式会社 総合企画部]

担当者：執行役員部長・有木

東京都千代田区隼町 2-17(パレスサイド千代田 7F)

Tel : 03-3511-3750

E-mail : captain@marixline.com